



金型

プラスチック金型製造

有限会社 河原崎製作所

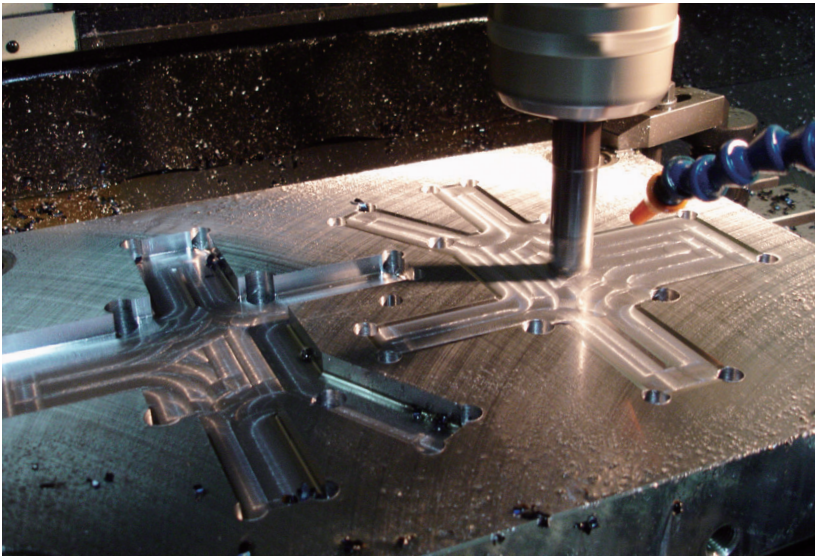
確かな技術と 豊富な経験で未来を創造

主な事業内容

射出成形用金型製造・販売、金属加工一般

主な製品

プラスチック射出成形向け金型など



ダイセツ加工



作業風景



工場外観

事業内容と沿革

時代の流れ読み創業

河原崎製作所は現会長である河原崎宗雄氏によって1983年に創業。射出成形用金型の製造販売からスタートした。同氏はもともと、ものづくり企業に勤めていたが、今後伸び行く業界であると進言してきた知人の勧めで起業を決意。当時は家庭用ゲーム機や個人で楽しむためのオーディオ機器が売れ始めていた。その時流に乗る形でプラスチック部品の需要が拡大。射出成形用金型の需要も併せて拡大した。

同社は従来より微細加工を得意とし、オーディオ関係では、ヘッドフォン、マイク、イヤフォンなど様々な製品の金型を製造する。さらに自動車内装用の金型も多く手掛け、最近では医療機器向け金型も少しずつ受注を始めている。2014年には若手社員の育成も兼ねて全日本製造業コマ大戦（G3 碧南場所）にも参加。惜しくも準優勝となったが、いい経験を積んだと当時を振り返る。

強み

機能のみならず美しさも品質

「リーマン・ショック後は仕事を探す毎日だった」と家業を継ぐ形となった河原崎善成社長は振り返る。本来であれば機械のオペレーターとして家業を継ぐ予定であったが、とにかくにも受注がなければ機械は動かない。営業の最前線として奔走。顧客の話を丁寧に聞いて回り、情報収集に注力した。顧客・金型メーカー・成型メーカー3社でとことん話し合い、不具合が出てから再修正を行うのでは遅いと判断。最初から不具合が出ないようにするにはどうしたら良いかを徹底的に追求した。

また、社内では金型の仕上りの美しさも追求。機械任せになってしまっていた部分も最終的に手で仕上げて納得のいくものに変えていった。金型においては、パーティングラインと呼ばれる金型が分割される境界線をいかに美しく仕上げるかが重要。このパーティングラインに隙間があると不要なバリが発生してしまう。「最終製品が、自分で買っても後悔しない製品にしたい」と河原崎社長はそのこだわり

を見せる。今でも納入先で行う試運転時には緊張するという。現場での経験を少しでも積んでもらいたいと社員も同行させる。

「発想を具体的な形にするのがこの仕事の醍醐味」と同社長はモノづくりの魅力を語る。

前述のコマ大戦終了後、ベテラン社員が漏らした「モノづくりはもっとこだわらないといけない」という一言が忘れられない。30年前のやり方が未だに社内でも通用していたことに愕然とした。社内での意識改革も重要な要素だと痛感した。

今では仕事の幅を広げるために、金型のみならず金属加工全般を手掛けるようにしている。銘板1枚からでも受注。最近ではラムネなどの菓子を製造する打錠機向けの杵と臼となる金型なども製作している。菓자에刻印されるキャラクターは本来2次元だが、それを3次元へモデリングし、立体へと変えていく。新たに加わったこの作業もまた、社内の技術力向上につながればと河原崎社長は期待する。

今後の展開

いつかは自社製品を

「金型の存在自体がなくなることはない」と河原崎社長は断言する。しかし、新たな取り組みをしていかなければ会社としての存続が苦しくなる。その新しい取り組みとして京都の染物と金型をコラボレーションする企画などを発案。最終的には一般消費者向けの自社製品ができればと期待する。「会社の前を歩く人がいつかお客さんになれば」と夢を語る。

最近では知人が海外から取り寄せた部材にサイズ違いが発生し、困っていたところを同社の技術力で解決し、大変喜ばれたという。自社でできない部分は協力会社の力も借りて解決策を導き出す。

射出成形用金型に関する豊富な知識・経験を武器に金型メンテナンスの事業も軌道に乗ってきている。金型製造元の倒産や海外製などメンテナンスが難しい金型を預かり、分解・清掃・再組み上げまで行う。同社の技術力があつての事業と言える。

「金属加工で困ったときは河原崎」このフレーズが少しずつ広まっていると実感しているという。今後も、モノづくり全般で役に立つ会社を目指す。

お客様と笑いあえる企業に

私達は「モノづくりはコミュニケーションづくりから」を合言葉にしております。上司・部下だけでなくスタッフ同士、横の繋がりを大切にし相談し合える関係性を構築することがモノづくりの真髄と考えています。射出成形金型やさまざまな金属加工を通じてお客様と一緒に笑いあえる企業を目指しています。



代表取締役

河原崎 善成さん

お気軽に
お問い合わせください。

住 所	〒611-0041 京都府宇治市檜島町十一-67-14
T E L	0774-20-4719
F A X	0774-23-5638
創 業	昭和58年
設 立	昭和58年
資本金	300万円
従業員	9名

<http://www.kawarasaki.net>

